

「経済・法律」履修モデル

対象学生	企業の法務部門を中心に、総務や企画等の管理部門への就職を目指す学生	学修の重点分野	ビジネスや企業の管理運営に欠かせない法律や税務会計の知識と、それを活用する実践的な能力を身に付ける。国際化への対応を視野に英語力を向上する。
-------------	-----------------------------------	----------------	--

取得したい資格・試験、履修を強く推奨する実習・演習等	ファイナンシャルプランナー
-----------------------------------	---------------

◎：履修を強く推奨する科目

○：推奨科目

科目区分	授業科目	単位	年次	学修ストーリーの考え方				
				1年次	2年次	3年次	4年次	
				法律の存在意義や社会的役割、その基本的な仕組みとともに、組織管理の基礎知識を学ぶ。	・ビジネスとマネジメントの基礎理解 ・観光・ホスピタリティ分野の専門知識の修得 ・英語能力の向上、ゼミでの基礎研究 ・実習による観光・ホスピタリティ分野の業務理解と実務能力の養成	・ビジネスとマネジメントの応用理解 ・観光・ホスピタリティ分野の専門知識の修得 ・語学能力の向上、ゼミでの応用研究 ・実習による観光・ホスピタリティ分野の業務理解と実務能力の養成	紛争の防止や解決の手段に対応できる法律を、実務的観点も交えながら修得する。法律の、ビジネスとの関わりや、そこで果たす役割を調査研究してまとめる。	
ビジネスプログラム	国際ビジネス科目群	異文化経営論	2	2				
		グローバル経営入門	2	2				
		国際金融論	4	2			○	○
		証券論	2	2				
		貿易論	2	2				
		貿易実務	2	2				
		アジア企業経営論	2	2				
		中国企業経営論	2	2				
		グローバル企業戦略論	4	2				
		金融リスク管理	2	2				
		国際ロジスティクス	2	2				
		情報通信技術とビジネス・社会	2	1	○			
		コンピュータビジネス概論	2	1				
		デジタルコンテンツビジネス	2	1				
		ビジネスデータの可視化	2	2				
		ビジネスデータ分析実践演習（応用）	2	2				
		経営調査演習	4	2				
		ビジネスデータ分析実践演習（基礎）	2	1				
	ウェブプログラミング	2	2					
	デジタルスタートアップ論	2	2					
	ウェブサイト構築演習	2	2					
	デジタルビジネスマネジメント	2	2					
	ITと金融ビジネス	2	2					
	流通・マーケティングビジネス科目群	物流ビジネス	2	1				
		流通ビジネス	2	1				
		ブランドビジネス	2	1				
		広告ビジネス	2	1				
		ファッションビジネス	2	1				
ベンチャー起業論		2	1					
まちづくりビジネス		2	1					
流通システム論		2	2					
ブランド論		2	2					
広告論		2	2					
マーケティング総論		4	2		○	○		
グローバル・マーケティング		2	2					
サービスマーケティング	2	2						
ICTマーケティング	2	2			○	○		
マーケティング分析	2	2			○	○		
商品企画の実際	2	2						
小売経営論	2	2						
環境マーケティング	2	2		○	○			
市場調査フィールドワーク	2	2						
消費者心理・行動論	2	2				○		

「経済・法律」履修モデル

対象学生	企業の法務部門を中心に、総務や企画等の管理部門への就職を目指す学生	学修の重点分野	ビジネスや企業の管理運営に欠かせない法律や税務会計の知識と、それを活用する実践的な能力を身に付ける。国際化への対応を視野に英語力を向上する。
-------------	-----------------------------------	----------------	--

取得したい資格・試験、履修を強く推奨する実習・演習等	ファイナンシャルプランナー
-----------------------------------	---------------

◎：履修を強く推奨する科目

○：推奨科目

科目区分	授業科目	単位	年次	学修ストーリーの考え方				
				法律の存在意義や社会的役割、その基本的な仕組みとともに、組織管理の基礎知識を学ぶ。	・ビジネスとマネジメントの基礎理解 ・観光・ホスピタリティ分野の専門知識の修得 ・英語能力の向上、ゼミでの基礎研究 ・実習による観光・ホスピタリティ分野の業務理解と実務能力の養成	・ビジネスとマネジメントの応用理解 ・観光・ホスピタリティ分野の専門知識の修得 ・語学能力の向上、ゼミでの応用研究 ・実習による観光・ホスピタリティ分野の業務理解と実務能力の養成	紛争の防止や解決の手段に対応できる法律を、実務的観点も交えながら修得する。法律の、ビジネスとの関わりや、そこで果たす役割を調査研究してまとめる。	
				1年次	2年次	3年次	4年次	
ビジネスプログラム	観光・ホスピタリティ・エンターテイメントビジネス科目群	レジャー・観光論	4	1				
	観光地理	2	1					
	観光交通論	2	1					
	旅行業経営論	4	2					
	旅行マーケティング	2	2					
	インバウンドビジネス論	2	2					
	ホテルビジネス	4	2					
	ホテルマネジメント	2	2					
	ブライダルビジネス	2	2					
	イベント・コンベンション (MICE)	2	2					
	フードサービス産業論	2	2					
	テーマパーク論	2	2					
	ホスピタリティ空間デザイン	2	2					
	観光リゾート開発論	2	2					
	観光地域振興論	2	2					
	ディステイネーション・マーケティング	2	2					
	観光リスクマネジメント論	2	2			○	○	
	エンターテイメント産業論	4	2					
	スポーツ産業論	2	2					
	ホスピタリティ経営論	2	2					
	ホスピタリティと法律	2	2			◎		
	観光とICT	2	2					
	エアラインビジネス科目群	オペレーションコントロール概論	2	2				
	航空事業論	2	2					
	エアラインコミュニケーション機内 (英語)	2	2					
	Airport History	2	3					
	エアラインコミュニケーション空港 (英語)	2	2					
海外航空実務概論	2~4	2						
航空マーケティング	2	2						
航空旅行事業論	2	2						
ホスピタリティ企業戦略論	4	2						
Business Interviews & Presentations	2	2						
Airline History	2	2						
航空関連法規基礎	2	2						
エアラインにおける安全管理	2	2						
航空貨物輸送論 I	2	2						
航空貨物輸送論 II	2	2						
エアラインの整備事業	2	2						
航空産業と環境	2	2						
航空実務概論	2	2						
エアラインの事業計画	2	2						
航空とICT	2	2						
交通論	4	2						
国際航空論	2	3						
救急救命法	2	2						
ホスピタリティ・コミュニケーションA (英語)	2	2						

「経済・法律」履修モデル

対象学生	企業の法務部門を中心に、総務や企画等の管理部門への就職を目指す学生	学修の重点分野	ビジネスや企業の管理運営に欠かせない法律や税務会計の知識と、それを活用する実践的な能力を身に付ける。国際化への対応を視野に英語力を向上する。
-------------	-----------------------------------	----------------	--

取得したい資格・試験、履修を強く推奨する実習・演習等	ファイナンシャルプランナー
----------------------------	---------------

◎：履修を強く推奨する科目

○：推奨科目

科目区分		授業科目	単位	年次	学修ストーリーの考え方			
					1年次	2年次	3年次	4年次
					法律の存在意義や社会的役割、その基本的な仕組みとともに、組織管理の基礎知識を学ぶ。	・ビジネスとマネジメントの基礎理解 ・観光・ホスピタリティ分野の専門知識の修得 ・英語能力の向上、ゼミでの基礎研究 ・実習による観光・ホスピタリティ分野の業務理解と実務能力の養成	・ビジネスとマネジメントの応用理解 ・観光・ホスピタリティ分野の専門知識の修得 ・語学能力の向上、ゼミでの応用研究 ・実習による観光・ホスピタリティ分野の業務理解と実務能力の養成	紛争の防止や解決の手段に対応できる法律を、実務的観点も交えながら修得する。法律の、ビジネスとの関わりや、そこで果たす役割を調査研究してまとめる。
ビジネスプログラム	エアラインビジネス科目群	ホスピタリティ・コミュニケーションB（英語）	2	2				
		航空予約システム概論	4	2				
		ホスピタリティマネジメント	2	2				
		ホスピタリティ特論	2	3				
		日本ホスピタリティ産業論（英語）	2	2				
		ホスピタリティと食文化論	2	3				
		Studying & Living Abroad A	2	2				
		Studying & Living Abroad B	2	2				
マネジメントプログラム	経営戦略・管理科目群	リスクマネジメント入門	2	2			○	○
		経営史	2	2				
		現代企業論	2	2				
		ベンチャー経営論	2	2				
		経営管理論	4	2		○	○	
		経営戦略論	2	2				
		国際経営論	2	2				
		人事資源管理論	2	2			○	○
		人材育成論	2	2				
		生産管理・品質経営論	4	2				
		リーダーシップ論	2	2				
		公共経営論	2	2				
	コーポレートガバナンス論	2	2				○	
	会計・財務科目群	簿記Ⅰ	2	1	○			
		簿記Ⅱ	2	1	○			
		簿記Ⅲ	2	2		○		
		簿記Ⅳ	2	2		○		
		簿記Ⅴ	2	2				
		監査論	4	2			○	○
		財務会計基礎	2	2				
財務会計応用		2	2					
税法概説		2	2			◎		
財務管理		4	2				○	
グローバル・コーポレートファイナンス		4	2					
意思決定のための管理会計		2	2					
業績管理会計	2	2						
社会環境会計	2	2						
国際会計基礎	2	3						
国際会計応用	2	3						
税務会計基礎	2	2			○	○		
税務会計応用	2	2			○	○		

「経済・法律」履修モデル

対象学生	企業の法務部門を中心に、総務や企画等の管理部門への就職を目指す学生	学修の重点分野	ビジネスや企業の管理運営に欠かせない法律や税務会計の知識と、それを活用する実践的な能力を身に付ける。国際化への対応を視野に英語力を向上する。
-------------	-----------------------------------	----------------	--

取得したい資格・試験、履修を強く推奨する実習・演習等	ファイナンシャルプランナー
----------------------------	---------------

◎：履修を強く推奨する科目

○：推奨科目

科目区分	授業科目	単位	年次	学修ストーリーの考え方				
				法律の存在意義や社会的役割、その基本的な仕組みとともに、組織管理の基礎知識を学ぶ。	・ビジネスとマネジメントの基礎理解 ・観光・ホスピタリティ分野の専門知識の修得 ・英語能力の向上、ゼミでの基礎研究 ・実習による観光・ホスピタリティ分野の業務理解と実務能力の養成	・ビジネスとマネジメントの応用理解 ・観光・ホスピタリティ分野の専門知識の修得 ・語学能力の向上、ゼミでの応用研究 ・実習による観光・ホスピタリティ分野の業務理解と実務能力の養成	紛争の防止や解決の手段に対応できる法律を、実務的観点も交えながら修得する。法律の、ビジネスとの関わりや、そこで果たす役割を調査研究してまとめる。	
				1年次	2年次	3年次	4年次	
マネジメントプログラム	経済・法律科目群	ミクロ経済学	2	2		○		
		マクロ経済学	2	2		◎		
		国際経済入門	2	2			○	
		民法	4	2		◎		
		企業法	4	2		◎		
		不動産ビジネスと法律	2	2			○	
		民事紛争解決手続	2	2				○
		競争と法律（経済法）	4	2			◎	
		ブランドと著作権ビジネスの法律（知的財産法）	4	2				◎
		消費者法	2	2			◎	
		情報ネットワークと法律	2	2			○	
		行政と法	4	2				○
		マネジメントプログラム	経営情報科目群	経営情報リテラシー	2	1	○	
デジタルサービス産業論	2			1				
IT経営基礎Ⅰ（戦略・管理）	2			1				
IT経営基礎Ⅱ（テクノロジー）	2			1				
経営と環境	2			1	○			
エコビジネス	2			1				
経営情報システム論	2			2		○	○	
情報戦略論	2			2				
メディア産業と知的財産戦略	4			2		○		
イノベーションマネジメント	2			2				
情報セキュリティ	2			2		○	○	
プロジェクト・マネジメント	2			2				
企業の数量的意思決定	2			2				